

保存版



わが家の防災

音声コード読み取りアプリ Uni-Voice

Android版

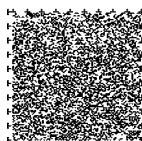


iOS版



音声コード掲載版

この冊子には、音声コードが
下記に印刷されています。



江戸川区



住まいの安全対策

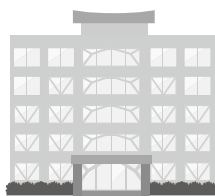
阪神・淡路大震災では、死因の約8割が建物倒壊や家具の転倒による圧死でした。各家庭で安全対策を行いましょう。

▶ 耐震化

江戸川区では無料の耐震診断や耐震改修工事への助成を行っています。

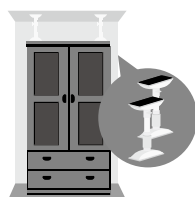


建築指導課耐震化促進係
TEL. 03-5662-6389



▶ 家具の転倒防止

家具の配置を工夫し、転倒防止器具やガラス飛散防止フィルムなどで対策を行いましょう。



住まいの耐震化や家具の転倒防止について、より詳しい情報を区ホームページで確認できます。

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/kurashi/sumai/taishin/index.html>



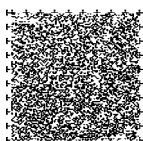
非常持ち出し品の準備

▶ 準備の方法

- 持ち運べる範囲で必要最小限の物を選ぶ。
- 自分と家族の状況に合わせた物を準備する。
- 玄関の近くや車の中に配置する。

▶ 持ち出し品の例

- | | |
|--------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 非常食 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 救急セット |
| <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |
| <input type="checkbox"/> 衣類 | <input type="checkbox"/> お薬手帳 |
| <input type="checkbox"/> 現金 | <input type="checkbox"/> 服用している薬 |
| <input type="checkbox"/> 水 | <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー |
| | <input type="checkbox"/> マスクや消毒液など |



-
-
-



生き残るための備蓄

災害時に発生するライフラインや物流の停止に備えましょう。

- まずは3日分、可能なら1週間以上生活できるだけの物資を準備する。
- 自分と家族の状況に合わせたものを準備する。
- 避難所で生活するときも可能な限り持参する。

- 飲料水 1人3リットル/日を目安に用意、給水袋
- 食料 普段から食べているもの、レトルト食品、インスタント食品、缶詰
- 燃料 カセットコンロ・ボンベ、車両の燃料を普段から半分より多い状態に保つ
- その他 携帯トイレ、トイレトーパー、洗面用具、服用している薬、女性のためのもの(生理用品、化粧品)、乳幼児・高齢の方・体の不自由な方のためのもの(柔らかい食品、粉ミルク、おむつ)



▶ ローリングストック法で備蓄する

- 食べ物や日用品を多めに購入する。
- 古いものから日常の中で消費する。
- 減った分を補充し、常に少し多めの状態をキープする。



▶ 携帯トイレを備える

断水や、下水の配管の破損に備えて携帯トイレを準備しましょう。家庭の便器に取り付けて使用します。



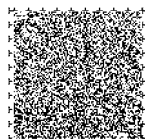
避難訓練・防火防災訓練

▶ 避難訓練

避難する場所を決めて、実際にそこまで歩く訓練をしてみましょう。

▶ 防火防災訓練

地域の防火防災訓練に参加して、初期消火や応急救護の方法を学びましょう。





地震発生後の行動

▶ 身の安全

落下物から頭を保護する、安全な場所に移動するなどの行動を優先し、揺れがおさまってから避難する。

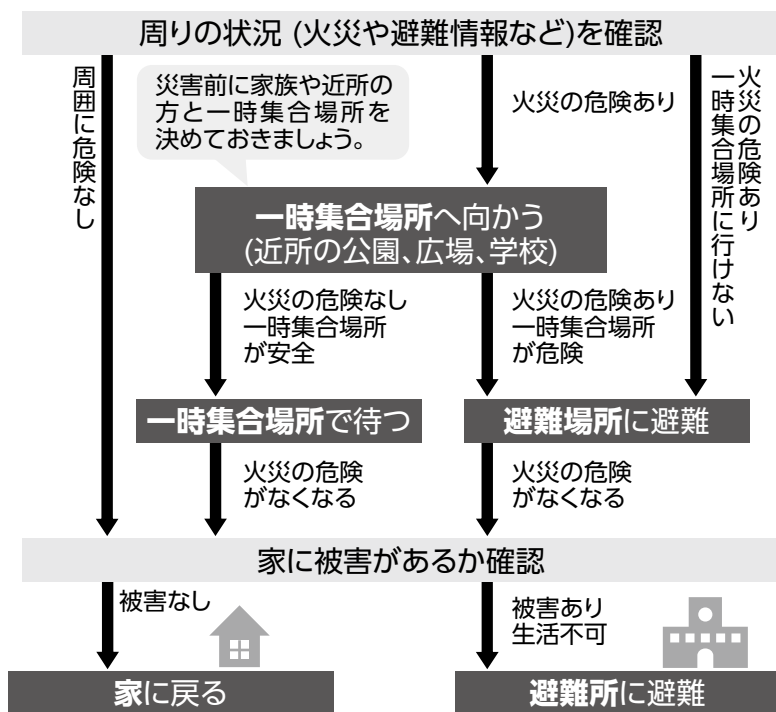
▶ 助け合う

協力してけが人の救護や閉じ込められた人の救出活動を行う。

▶ 避難時の注意点

ガスの元栓を閉め、ブレーカーを落とし、出火の原因を作らない。

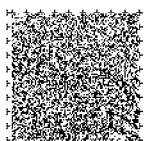
▶ 避難の流れ



水害から命を守る

▶ 危険を予測して命を守る

気象情報と江戸川区をはじめとする行政機関からの情報に注意を払い、危険が迫っている場合は速やかに避難する。



水害ハザードマップをこちらから確認できます。
https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e007/bosaianzen/bosai/kojo/kanrenmap/n_hazardmap.html



災害情報の収集

災害時は信頼できる情報に基づいて行動し、命を守ってください。

▶ 江戸川区防災アプリ

区の防災情報がアプリ一つで分かります。

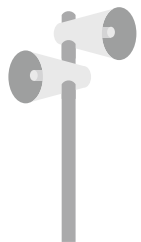
〈Android版〉<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.bousai.edogawa>

〈iOS版〉<https://apps.apple.com/jp/app/id1615492273>

▶ 防災行政無線

区内290か所に設置しているスピーカーから放送を行います。放送内容は電話で確認できます(通話料がかかります)。

防災放送確認ダイヤル 03-3652-1284



▶ FMえどがわ 84.3MHz

大地震などの災害時、FMえどがわでは区の情報を優先して放送する他、緊急の場合は区役所から直接放送を行います。



▶ えどがわメールニュース

登録されたメールアドレスに情報を配信します。登録は無料です(通信料がかかります)。

<https://service.sugumail.com/edogawa-mail/>にアクセスしてください。

▶ 江戸川区公式ツイッター @edogawa_city

アカウントをお持ちの方は災害に備えてフォローしてください。



東京都防災アプリ

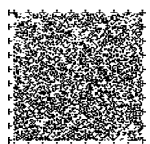
知る・備える・役立つ防災アプリ

Android版

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.tokyo.metro.tokyotobousaiapp>

iOS版

<https://apps.apple.com/us/app/id1290558619?l=ja&ls=1mt=8>





安否確認の方法

- ▶ **方法を確認** 家族や知り合いの方との安否確認の方法を事前に確認しましょう。
- ▶ **SNSの活用** 災害時は音声通話よりつながりやすい場合があります。
- ▶ **事前に練習** 以下は安否確認の代表的なツールで、毎月1日と15日に体験利用ができます。

●災害用伝言ダイヤル(171)

一般電話、公衆電話、携帯電話などから利用できます。

伝言の録音方法	伝言の再生方法
171にダイヤル	171にダイヤル
▼ガイダンスが流れます	▼ガイダンスが流れます
録音の場合①	再生の場合②
▼ガイダンスが流れます	▼ガイダンスが流れます
電話番号をダイヤル	電話番号をダイヤル
▼ガイダンスが流れます	▼ガイダンスが流れます
メッセージを録音	メッセージを再生

web171に登録した
文章の音声への変換



伝言ダイヤル171に
録音した音声の再生

●災害用伝言板(web171)

安否確認を目的としたweb上の伝言板です。

使い方は、<https://www.web171.jp/web171app/topRedirect/> にアクセスし、電話番号を入力すると伝言の登録と確認ができます。

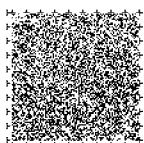
●安否情報まとめて検索「J-anpi」

災害用伝言ダイヤル・伝言板、報道機関、自治体などが提供する安否情報を一括で検索できます。

使い方は、<https://anpi.jp/top> にアクセスし、電話番号または氏名を入力すると安否情報を確認できます。

●Googleパーソンファインダー

氏名による安否情報の登録と検索ができ、J-anpiとも連携しています。こちらのみ常時体験可能です。



使い方は、<https://www.google.org/personfinder/japan/?lang=ja> にアクセスし、氏名を入力すると安否情報の登録と確認ができます。



大けがをしたら緊急医療救護所へ

▶ 大規模災害時、診療所・クリニックは休診

大規模災害発生直後は区内の医療機関が総力を挙げて負傷者の救護活動を行います。そのため区内の診療所やクリニックは休診となり、以下の病院の近接地に開設される「緊急医療救護所」で負傷者の対応を行います。災害で大けがをした場合、「緊急医療救護所」へ行ってください。

▶ 緊急医療救護所一覧

岩井整形外科内科病院前	東京さくら病院前
江戸川病院前	江戸川共済病院前
江戸川メディケア病院前	松江病院前
東京東病院前	葛西中央病院前
同愛会病院前	森山記念病院前
小松川病院前	葛西昌医会病院前
京葉病院前	森山脳神経センター病院前
東京心臓不整脈病院前	東京臨海病院前
一盛病院前	

災害時の医療について、より詳しい情報を江戸川区医師会ホームページから確認できます。

<https://www.edogawa-med.jp/saigai/index.html>



最寄りの給水拠点はどこですか？

▶ 断水したら災害時給水ステーションへ

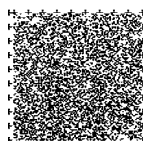
震災などにより断水した場合、以下の給水拠点で、東京都水道局が「災害時給水ステーション」を開設し、水の配布を行います。「災害時給水ステーション」へ行く際には、空のペットボトルや給水袋を持参してください。

▶ 災害時給水ステーション(給水拠点)一覧

小岩公園(北小岩6-43)	西瑞江給水所(東瑞江1-26-2)
新小岩公園(葛飾区西新小岩1-1-3)	葛西給水所(北葛西3-9)
篠崎公園(上篠崎1-25)	宇喜田中央公園(北葛西4-15)
大島小松川公園(小松川1-7)	都立葛西南高校(南葛西1-11-1)
一之江抹茶亭(一之江5-14)	

災害時の給水について、より詳しい情報を東京都水道局のホームページから確認できます。

<https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/kurashi/shinsai/kyoten.html>



避難所

▶ 避難所とは

避難所は家屋の倒壊や焼失などで被害を受けた方を、一時的に受け入れて保護する施設です。また、地域全体の支援拠点として、物資の配給場所などの役割も果たします。

▶ 区立小中学校(閉校した3校を含む)など113か所

区立の全小中学校の他、一部の高校を避難所として指定しています。災害時はどの避難所に行っても構いません。

▶ 避難所1か所当たりの標準的な備蓄物資

飲料水	学校の受水槽の水を使用
食料	クラッカー 4000食、アルファ化米 1000食
電源等	発電機、蓄電池、カセットボンベ48本
毛布等	毛布800枚、レスキューシート600枚
トイレ	携帯トイレ3600回分、マンホールトイレ5台
その他	救助工具セット、公衆電話機5台、粉ミルク、カセットコンロ、ブルーシート、感染症対策用品(マスク・消毒液・間仕切りなど)、おむつ、生理用品 など

震災時火災における避難場所

▶ 火災から身を守る場所

避難場所は、延焼火災から逃れ、鎮火するまで一時的に待つ場所です。災害時はどの避難場所に行っても構いません。

▶ 区内とその周辺の避難場所一覧

私学事業団総合運動場	江戸川スポーツランド周辺一帯
新小岩公園・平井大橋地区	都立葛西工業高校・西瑞江住宅一帯
都立江戸川高校一帯	亀戸・大島・小松川地区
都営平井アパート一帯	船堀一丁目住宅一帯
篠崎公園	行船公園・宇喜田住宅一帯
江戸川清掃工場一帯	江戸川南部一帯

防災マップをこちらから確認できます。区内の避難所や避難場所を住所から探すことができます。

https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e007/bosaianzen/bosai/kojo/kanrenmap/n_bousai_map.html



お問い合わせ先

2022年7月発行

江戸川区 危機管理部 地域防災課
TEL. 03-5662-2129

江戸川区防災ホームページ

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e007/bosaianzen/bosai/index.html>

